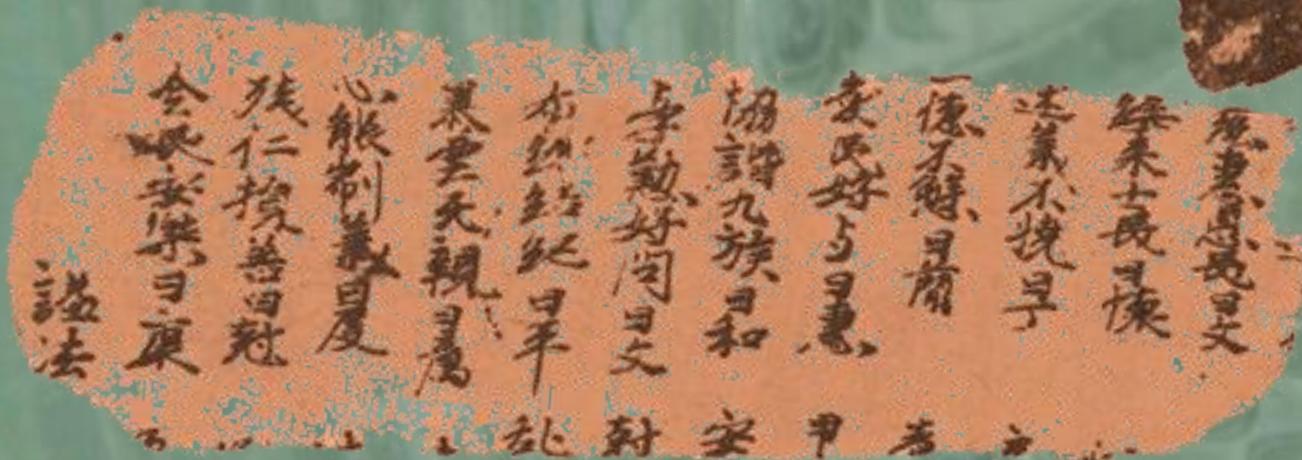


〈東文研・ASNET共催セミナー〉

古代中国「諡法」の起源 史書から礼書への発展

*Textual Origins of the Order of Posthumous Names in Ancient China:
How a Historical Commentary Became a Ritual Manual*

『逸周書』諡法解は、中国で最初の諡を決めるために作られた実用書と考えられている。しかしながら、諡法解には諡には関係がない内容も含まれ、加えて「悪諡」は中国の伝統的道德観念と矛盾している。従って諡法は本来実用的礼書ではなく、全く異なる目的があったと考える。



- ◆ 日 時 : 2015年 11月 5日 (木) 17:00-18:00
- ◆ 報告者 : エゴール・グレーブネフ氏 (オクスフォード大学 博士課程)
- ◆ コメント : 平勢隆郎氏 (東京大学 東洋文化研究所 教授)
- ◆ 会 場 : 東京大学 本郷キャンパス内 東洋文化研究所 1F ロビー

※ 報告は日本語で行われます。



東京大学
日本・アジアに関する教育研究ネットワーク
Network for Education and Research on Asia

